

平成 30 年度第 1 回緑区支え合いのまち推進協議会議事要旨

【開 催】

開催日時 平成 30 年 6 月 23 日（土）14：00～16：00

開催場所 緑保健福祉センター2階 大会議室

出席者 委員 21 名中 18 名出席、ガイドヘルパー1名
緑区長、千葉市保健福祉局地域福祉課 2 名、
緑区地域振興課地域づくり支援室室長、
事務局 8 名（緑保健福祉センター所長、高齢障害支援課 3 人、
社協緑区事務所 4 名）

【次 第】

- 1 開 会
- 2 緑区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局紹介
- 5 議 題
 - (1) 委員長・副委員長の選任について
 - (2) 広報部会委員の選任について
- 6 報 告
 - (1) 「支え合いのまち千葉 推進計画（第 4 期千葉市地域福祉計画）」策定について（御礼）【地域福祉課】
 - (2) 第 4 期 緑区支え合いのまち推進計画について
- 7 その他
 - (1) 第 2 回会議以降の進行について
 - (2) 平成 30 年度開催日程について（案）
- 8 閉 会

※審議に先立ち、本年度第 1 回目の協議会につき、事務局より当協議会についての説明がなされた。

【議事及び質疑要旨】

議題（1）委員長・副委員長の選任について

事務局より、委員長、副委員長が選出されるまでの間、緑保健福祉センター所長が仮議長に就任することを提案し、承認された。

なお、今年度より要綱を改正し、委員の任期を 1 年から 3 年に変更したことに伴い、委員長・副委員長の任期も 3 年として取り扱う旨の説明があった。

- (中村輝委員) 委員長には椎名地区部会の岡本委員を推薦する。
- (松戸委員) 今年度から連協の会長は、委員から抜けている。復帰する条件としてこの会の抜本的改革を望んでいる。その辺について山崎区長及び事務局より説明願いたい。
- (山崎区長) 推進協の役割については、推進計画のプラットフォームとして支えていく、地域の支え合い活動を推進していくというものなので、その主旨に基づいてこの会を運営していただければと考えている。
- (土谷補佐) 今回、従来どおり委員の推薦を関係団体をお願いしている。連協についても推薦を依頼したところ、関本委員と松戸委員の推薦があった。従来だと4地区連協からそれぞれ委員を推薦いただいているが、今回は所用等により難しいと伺っている。連協からは2名の委員を推薦いただいているので、そのお二方を通じて各会長とも情報のやり取りを行わせていただき、連携を取りながら計画の推進に努めていきたいと考えている。
- (松戸委員) 抜本的な改革を望んでいることについてはいかがか。
- (土谷補佐) 区連協会長と推進協の意義についていろいろ話をさせていただいた。推進協の意義は、1つは計画の推進。これについては、計画にも謳われているとおおり、地区部会エリア毎に推進していくことになっており、社協地区部会に進行等の管理をお願いすることになる。もう1つの意義について会長と話したが、会長からの意向は、委員全員がどのような活動をし、それについてどんな問題があるのかということ話し合いたいということであった。昨年度は、第4期計画の策定年度にあたっており、どうしても地域エリア毎の討議の時間を多く設け、皆様の活動について1人1人発表し、討議する時間が少なかった。これは、事務局としても反省するところである。今年度は、計画の推進と共に委員の皆様1人1人から、どのような活動をしているかを発表いただき、情報交換、討議していただきたいと考えている。
- (松戸委員) 了解した。

委員長には、出席委員からの推薦発言により、岡本委員が選任された。

また、副委員長については、委員長から田宮委員、関本委員の推薦があり、全員一致で承認された。

※委員長、副委員長から挨拶があった。

議題(2) 広報部会委員の選任について

- (岡本委員長) 年3回発行している広報紙「みどりのきずな」の編集委員を決めたい。昨年度も広報委員長を務めていただいていた中村和彦委員に引き続き広報委員長をお願いしたいと考えているが、いかがか。
- (全 員) 異議なし
- (中村和委員) 後程、各地域から2名程度、委員の選出をお願いしたい。

報告（１）「支え合いのまち千葉 推進計画（第４期千葉市地域福祉計画）」策定について（御礼）【地域福祉課】

（和田補佐） ３月の推進協にて、計画策定の状況について報告させていただいたが、お陰様をもちまして、策定に至った。本日は、資料６として御礼の文書を配付させていただいた。

（黒木主査） ※支え合いのまち千葉 推進計画（概要版）に沿って計画の内容を説明。

報告（２）第４期 緑区支え合いのまち推進計画について

（小滝主査） ※緑区支え合いのまち推進計画（第４期緑区地域福祉計画）について説明。

（岡本委員長） 報告（１）（２）について何か意見や質問はあるか。

（本田委員） 区計画の「〈基本方針２〉緊急時の支援・対応（防犯と防災）」の問題として自治会加入率の低下がある。椎名地区でも約半数の方は自治会未加入となっており、自治会も自分の地域にどんな方が住んでいるのか把握しきれていない。千葉市WEBアンケートでも「機会があったら地域福祉活動に参加したい」という方が 59.4%いるということで、これをうまく活用するためにも、底辺を広げるという施策が必要であると考えます。

（岡本委員長） 自治会の加入率の問題は、他の地区でも同様かと思う。

（黒木主査） 千葉市全体の自治会加入率は 7 割近い数字であり、全国的にみると決して低い数字ではない。

（久我室長） 新たに転入してくる特に若い世代の方は、自治会に加入に対する意識の低い方もいる。地域振興課としては、防災対策や地域づくりという観点からも、自治会・地区連協と連携を図り、パンフレット等での啓発も含め、加入を促していきたいと考えている。

（緑川所長） 防災や地域、いろいろ課題はあるかと思う。若い世代の方が地域と繋がりをもつということをどのように考えているのかが大切だと思う。やはり、個人個人ではなく、全体で地域を運営していくというのが基本であると思う。その辺の課題についても、今後この会で協議していただければと考えている。

（山崎区長） 自治会だけだと、加入率の問題や個人の価値観の多様化等で、実際のところ難しい面がある。千葉市では地域運営委員会の組織化を進めており、地域の様々な団体が集まることで、１つの団体ではカバーしきれない問題にも対応できるような繋がりを作っていければと考えている。

また、災害時には自治会が中心にはなるが、災害時要支援者名簿が国の指導の基に作成されており、緊急時には同意なく名簿を提供して安否確認をしていただく体制はできている。その受け皿をどう作っていくかという取り組みを区としては行っていきたいと考えている。

（本田委員） ４月の市政だよりに自治会への加入促進の記事が掲載されていたので、今後も継続的に行っていただきたい。また、その中で自治会加入のメリットもPRしていただきたい。

(岡本委員長) おゆみ野地区から何かあるか。

(中村輝委員) 特にない。

(岡本委員長) 誉田地区から何かあるか。

(大塚委員) この会で話し合われたことが、地区部会の個人個人までなかなか浸透しきれない。今後は、ここで話し合われたことを地区部会の中で発表する場を設けられないか、また部会の中に専門の委員会を設けられないかということを検討していきたいと考えている。

(岡本委員長) 土気地区から何かあるか。

(茂田委員) 区計画の「《基本方針1》、2 誰もが楽しく安心して住み続けるための支援、3 高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供」については、土気地区も重点取組項目としたつもりであったが抜けている。土気地区としては、重点取組項目として推進していく予定なので、よろしくお願ひしたい。また、先程自治会未加入の問題の話があったが、社協としても社協の会員未加入の課題がある。社協の会員加入促進の問題もこれからの課題として捉えている。

(高吉所長) 社協の会員募集については、自治会の協力のうえに行えている。自治会の加入が少なければ同時に社協の会員も少ないということになる。我々としても自治会の未加入者になるべく減るよう、協力をしていきたいと考えている。

その他(1) 第2回会議以降の進行について

(小滝主査) 今年度の第2回目以降の会議については、第4期計画の各地区部会エリアでの重点目標の取組状況につきまして各地区部会から報告をしていただくと共に、委員の皆様にも、それぞれ所属している団体の活動の進捗状況を発表していただきたいと考えている。そのため、事前に活動状況報告書を委員の皆様にお送りし、ご記入のうえ、事務局までご提出をお願いする予定である。報告書の様式については、今後、検討し決定する予定である。

(松戸委員) 今までの話からも、この会に連協の会長が参加してもらえれば、話も進行することも多いと感じる。2回目以降は、昨年同様、各地区連協の代表の方にも委員として参加してもらってはいかがか。連協の会長、推進協委員長・事務局で話し合う場を設けてはどうか。

(土谷補佐) 区連協に委員の推薦を依頼したところ、今回の2名の方の推薦があった。各地区連協の会長については、所用のため委員とはなれないという回答をいただいている。この会議の内容については、必要であれば事務局から連協に報告させていただく。

(松戸委員) 連協の会長にはその旨報告させていただく。

(大塚委員) 地域運営委員会と推進協の位置関係はどうなっているのか。連携はしているのか。

(久我室長) 地域運営委員会は緑区4地区のうち、おゆみ野地区、誉田地区の2地区で発足している。地区部会も運営委員会のメンバーになっているので、情報の共有はできている。ただ、未設置地区については、現在、設立に向けた話し合いを行っているところである。

(大塚委員) 報告書の中に、こういう取り組みを行ってみたいといった要望を入れられる箇所も設けていただきたい。

(土谷補佐) 了解した。

(三好委員) 自分は、障害者関係の委員が少ないということで、声がかかった。ただ、緑区には「やさしーど(中野学園)」が障害者相談支援事業を行っており、中心的な役割を担っている。「やさしーど」にも委員になってもらったらどうか。

(土谷補佐) 委員の構成についても、今後皆様の意見を伺いながら検討していきたいと思っているが、今年度についてはこのメンバーで行っていきたいと考えている。

(山崎区長) 緑区では、この委員になっている方以外にも多くの方が活動されているので、地区部会のエリアの中でこういった団体がどういう活動をしているのかということを経済局サイドとしても調べて情報交換の場に提供させていただければと考えている。

(茂田委員) 昨年までは、事前の報告書の提出は地区部会だけが提出していたが、それが各団体になると理解してよいか。

(土谷補佐) 事務局として推進協の意義を今一度考えたいと思っている。推進協の役目としては、まず1つが計画の進捗管理をしていかななくてはならないということ、これについては地区部会の皆様が中心となって行っていくというのは変わりなく、今までと同様に進行管理表を活用して発表していただきたい。もう1つに、各団体が実施している活動内容等の共有を行いたいと考えている。これについては、7月中にその内容を記入するシートを送らせていただきたいと考えている。委員の皆様には、そのシートを8月中に記入していただいたうえで返信いただきたい。それを事務局でまとめ、9月の推進協に於いて示させていただき、それを基に皆様に発表いただければと考えている。

(岡本委員長) その辺の日程ははっきり示していただきたい。また、推進協での発表の進行については、高齢障害支援課の方でお願いできるか。

(土谷補佐) 委員の皆様が異議がなければ、こちらで進行させていただく。

(全 員) 異議なし

(岡本委員長) 委員全員に活動の進捗状況を発表してもらいたいということについて何か意見のある方はいるか。

(廣田委員) 千葉市身体障害者連合会は緑区だけで活動している訳ではない。緑区での活動の発表とは限らないので、ご了承いただきたい。

(茂庭委員) 今回、この会への参加が初めてであり、緑区老人クラブ連合会の代表として、自分自身がこの会でどういう役割を果たせるのか不明である。

(山崎区長) 区計画3ページに「10老人クラブの活性化」という取り組みがあげられている。特に重点取組項目とはしていないが、この中で老人クラブ連合会として活動していることをこの会で発表していただくことで、他の委員や事務局としても何か共にできることはないか、何か手助けはできないか、そういうことも検討していければと考えている。

(岡本委員長) 第2回会議以降の進行については、事務局から提案のあったとおりでよいか。

(全 員) 異議なし

(岡本委員長) 確認をさせていただく。第2回の会議は、皆様から送られてきた活動内容をまとめ、それをここで1人1人が提案するということになる。その提案を提案だけで終わらせないためにも、何が成果で、何が課題であるかということを高年齢障害支援課でまとめ、一度、皆様にお返ししていただきたい。それはお願いしたい。そして、その進行については高年齢障害支援課で行っていただくようになる。

地区部会の発表についての進行はどうするか。

(緑川所長) 地区部会に関しては委員長にお願いしたい。

(岡本委員長) 地区部会に関しては自分の方で進めさせていただいてもよろしいか。

(全 員) 異議なし

(岡本委員長) では、次回以降は、第4期計画についての各地区部会の進捗状況に合わせ、各委員からの活動報告を通じて、何が課題であり、今後どのように進めていくかということを検討していきたいと思う。事務局の方はそれでよろしいか。

(土谷補佐) それでお願いしたい。

その他(2) 平成30年度開催日程について(案)

(小滝主査) 今年度は、4回の開催を予定している。第2回を9月22日(土)、第3回を12月15日(土)、第4回を3月16日(土)、時間は14時から、場所は緑保健福祉センター2階大会議室で行いますので、よろしくお願いいたします。

※この後、各委員からの感想等、意見交換を実施した。

事務局が閉会を宣し、第1回緑区支え合いのまち推進協議会は散会。

※終了後は広報委員が集まり、広報部会を実施

【広報委員】

委員長…中村和委員

誉田地区…関本委員、石本委員

椎名地区…岡本委員、本田委員

土気地区…廣田委員、茂田委員、三好委員

おゆみ野地区…田宮委員、松戸委員、高橋委員